

部活動活動報告

アーチェリー部

部長 笹本 和希

アーチェリー部はアリーナの屋上で活動しています。アーチェリーを競技する上では矢を放つまで辛抱して的確を狙ったり、なぜ矢がその方向に飛んで行ってしまおうのかなどを考えたりの必要があり、忍耐力・集中力・分析力などが鍛えられます。アーチェリー部は他の部活に比べかなり先輩と後輩のコミュニケーションも多く、先輩、後輩の枠を超えて楽しく部活動を行うことができます。また、アーチェリーはマイナーな競技なため、部に入るときに経験者はほとんどいません。そのため、部活に入った時は実力差がないので、努力しただいでどんどん上を目指せます。人生の中でも貴重な経験になること間違いなしです。

文化祭では毎年「アーチャーズ」として参加しており、部員の指導の下、実際に弓で矢を射る体験をしていただくことが可能です。去年はアミューズメント部門で見事1位を取ることができました。文化祭にお越しの際はぜひ寄っていただければ幸いです。

▼顧問より 今年度は、関東選抜大会に4人が選出されました。今年度も、選抜大会などに参加できるよう、校内外の練習に積極的に取り組んでほしいと思います。

(小西・久保・指田・須田)

アメリカンフットボール部

部長 大滝 竣介

今年度アメリカンフットボール部部長を務めました高2C組大滝竣介です。

今年も昨年同様のコロナ禍の影響により練習大会ともなくなるなどの制限が多い中で高校生が12人、中学生が5人の計17人で活動しました。アメリカンフットボールの大会は中学生と高校生は別々の大会に別チームとして出場するため、週末は中学生は川崎オレンジジュニアと合同のチームで練習を行い、その他の平日などは中高一貫校ならではの特徴をいかし、高校生と練習を行いました。主な練習は全体での相手へのヒット、タックル練習とポジション毎の練習、週末には実戦的なものを中心としています。また、毎練習OBであるコーチからの指導を受けられるため、上達もはやく、人数が少ない分学年を超えて仲が良く、それがこの部活の良いところだと思います。

最後の学年となつて、高校生活が丸々コロナで潰れてしまい、なかなか大変な思いもりましたが、部活動を通して学べたものは非常に大きかったと思います。

▼顧問より 制約は多かったものの、春・秋いずれの大会にも参加することができました。不自由があるからこそ、できないことよりもできることに目を向けていくことが重要でしょう。

(森・麻生裕・河東)

運動部

剣道部

部長 伊藤 貴仙

剣道部は中学一年生から高校二年生まで約30人の部員が在籍しており、現在は週6日で活動を行っています。

浅野の剣道部では、中高一貫校である学校の特徴を活かして、中高一緒に稽古を行っているため、先輩後輩の仲が非常に良く、上下の関係を気にせず気楽に稽古を行う事ができ、その中で技と心を磨いています。

今年は、毎年行っている高校生の九州遠征や、中学生の群馬遠征などは新型コロナウイルスの影響で行えませんでした。日本最高段位の八段である顧問の前川先生の日頃の稽古での指導や、コーチとして来ていただいた浅野の剣道部を卒業したOBの先輩方の指導を受けることが出来たため、経験者の部員はもちろん、未経験者の部員も確実に力をつけました。

剣道は「武道」の一種。日本に古来から伝わる「武道」のひとつであるその剣道を、剣道部に入って学ぶことで、礼儀作法などをしっかりと会得することが出来ているのを部員の1人として感じます。

▼顧問より 剣道に対して真摯に取り組み、部活動に対しても真面目に取り組むことができる生徒の入部を待っています。

(前川・麻生徹・常世田・沼沢)

高校サッカー部

部長 末廣 遼太郎

高校サッカー部は現在、約50人で活動しています。通常、活動は週5回で火曜日はフィジカルトレーニング、水・金・土曜日はグラウンド練習、日曜日は主に練習試合や公式戦を行っています。

サッカー部では練習の内容及び試合での戦い方などをすべて顧問に頼るのではなく選手たちが考え、実行する「選手主導」を行っており、これは他校ではなかなか行っていない浅野サッカー部ならではのものだと思います。こうすることで選手一人ひとりに自主性が生まれ、サッカーの面だけでなくほかの分野でも活きる力を身につけることができると考えています。

新型コロナウイルスの影響で練習や試合をすることができない期間が続きましたが、感染状況が改善しつつあるので最近では多くの試合を行うことができています。ここからさらに上を目指して日々の練習に励んでいこうと思います。

▼顧問より 三年生が今年度すべてのトーナメントで初戦敗退しましたが、日常の積み上げが良いと何事もうまくいかないということを知る良い機会にとらえ、人生に役立てましょう。

(永山)

中学サッカー部

部長 村本 圭佑

中学サッカー部は現在1〜3年まで63名の部員が在籍し、月火木土曜日の週4回グラウンドで練習、日曜日には練習試合や公式戦があります。練習では顧問先生方の熱心な指導だけでなく、自分たちで目的を話し合って決め、それに合わせて練習を考えたりできるのも魅力の一つです。そして試合では専属のトレーナーも来て試合前のアップを見てくれたり、怪我を負った時の処置やりハビリなど選手がサッカーに集中できるように素晴らしいサポートを行ってくださいます。こういった環境の中で思う存分サッカーを楽しむことができます。今年も昨年に続き新型コロナウイルスの影響で活動日数が制限されたり大会が延期されたりとありましたが現在は制限の緩和により大会も開催され徐々に本来の活動に戻りつつあります。サッカー経験者の方はもちろん、初心者の方もサッカー部に入り、上を目指して共に戦いましょう!!

▼顧問より 昨年からなかなか思うように活動できていませんが、ここから少しずつ、着実に個人の技量を上げていきたいですね。選手個々の奮闘に期待しています。

(永山)

柔道部

部長 加藤 日五矢

柔道部は現在、部員32人が在籍し、週に5日間、アリーナ三階の柔道場で練習を行っています。

新型コロナウイルスの影響で、例年行っていた合同練習や合宿が無くなり、普段の部活でも様々な制約がありましたが、できる部活を着実にやり、再び開かれるようになった大会でも練習の成果を十分に発揮できています。

柔道部では中高一一緒に部活をしており、先輩後輩の仲が非常に良いです。先輩が後輩に教え、先輩も後輩から学ぶ、そんな関係を築いています。

また、新入部員のほとんどが柔道未経験者ですが、柔道六段の平山先生が毎回の部活で指導をしてくださるので、卒業までには黒帯を取れるほどの実力が身に付きます。

様々な制約があるコロナ禍ですが、柔道部には、礼儀の大切さを学び、精神力や集中力を向上させるといった武道ならではの強みがあると思います。

体験も大歓迎ですので、是非一度柔道場に足を運んでみてください。

▼顧問より 白田・深見・村井・川上・大平・井野・上原、卒業おめでとう。コロナの影響で十分な練習ができなかったが、インターハイ県予選で、柔道推薦で入学していた学校を圧勝した。決勝トナメントに進出した試合が相模と対戦：（汗）これからも、両親への感謝の気持ちをお忘れないようにしてください。「日々努力」（平山・定光・中田）

水泳部

部長 石黒 佑

部長なりたて石黒です（当時）。

水泳部は木、日を除く週五日、四チームに分かれて活動をしています。屋内温水プールでの練習が四月～十一月、十二月～三月は陸上での強化を行っています。中高一一緒に活動していて、チームも泳力や本人の意思によって分けられるので、先輩後輩とても仲が良く、敬語を使わない後輩もよくいます（笑）。

今年度もコロナの余波が続き、大会が少なかったり練習が思うようにできなかったりしましたが、前部長の尽力のおかげで水泳部は良い方向へと向かっています。前部長が残してくれたものを最大限に活かし、さらに新しいものを次世代へとつないでいけたらと思います。

水泳って、つまらないスポーツです。ひたすら泳いで限界へ挑むだけ。ほんとうに？

一人ならそうかもしれない。でも水泳部は違う。仲間がいる、目標がある、ライバルがいる。俺たちなら、やれる。一緒に青春しよう。プールで待っています！

▼顧問より 出場選手しか大会会場に行けないなど普通でない状態が続きましたが、部長を中心に全員で部としての一体感をさらに高めることができたのは大変立派だったと思います。（土門・河田）

卓球部

部長 上島 拓也

今年の卓球部では卓球台やボールの消費、ダブルス禁止などの感染対策を取り入れながら活動を行ってきました。例年は中学生、高校生の2つに分かれて1台4人で練習をしていたところを、今年は学年ごとに週2、3回のペースで行ったので、1台2人という広々とした環境で練習することができました。例年ではOBとの練習会が2カ月に1回ほどありましたが、今年はいりませんでした。OBとの練習会は学ぶところが多いので早く開催できるように頑張ってほしいと思うばかりです。

今年は、東京オリンピックで日本卓球界初となる金メダルを獲得し、日本中が大いに盛り上がりました。卓球の面白さは、ボールの速さ、回転、そして相手との駆け引きにあります。技術の高さだけでは勝つことのできないスポーツ、それが卓球です。部活を通して、多くを学べます。

最後に、顧問の先生方には例年にない厳しい環境の中、部活動の機会を与えて下さいます。ありがとうございます。

▼顧問より 不自由な制限が多く、みなさんじっくり取り組んでくれました。「練習のたのみの練習」ではなく「試合のように練習」することを心がけてください。

（越智・奥野・高橋剛・永浦）

高校テニス部

部長 二宮 大空

高校テニス部部長の二宮大空です。活動日は不定期で、週に2、3日ほど、オムニコート三面で活動しています。

横浜地区高等学校テニスリーグにて、全勝で二部リーグから一部リーグに昇格することができ、普段の練習の成果が発揮できたと思います。新型コロナウィルスの影響で部活が中止になってしまったり、十分な練習時間を確保することが難しい状況の中、部員の力を合わせて勝つことができました。

普段の活動では、部員たちが自主的に練習メニューを考え、練習を行っています。皆で技術を磨き合い、試合でその実力を発揮できるように日々練習に励んでいます。しかし、コート整備、コートにゴミを残したままにするなどまだ至らない部分はたくさんあると思うので、しっかりと気を付けていきたいです。

最後に、顧問の先生方、テニスに全力で取り組める環境を作っていただきありがとうございます。これからもよろしくお願ひします！

▼顧問より 難しい環境の中、部長の二宮を中心に精力的に活動してくれ、実績も残してくれたことに敬意を表したいと思います。後輩もこれに続いてくれることを祈ります。

(佐藤亮・相川・植松・倉田・灘山)

中学テニス部

部長 橋本 俊介

今年度のテニス部では、コロナ禍による影響が続く練習時間を制限され、大会も延期や中止となるものが多く、実力を発揮できる場所がなくなり、学年ごとの練習によって、先輩後輩からの刺激がなくて活動が充実しているとは言えず、モチベーションが下がってしまいました。だけど、各々が外部のスクール等を活用したり、基礎トレーニングをして日々上達に向け頑張っています。また、夏から銅像山側のテニスコートが工事のため使用できなくなり、2面で練習することになり、ボールを打つ時間は減ってしまいましたが、今は身体を作る事ができる貴重な時間だと割り切ってトレーニング時間を増やしています。11月から部活動での外部のテニスコートも使えるようになり、ボールを打つ時間も少しずつ増えてきています。

支えてくれている人への感謝を忘れず、常に目の前の目標に向かって全力でテニスをしたいと思っています。

▼顧問より 今年も難しい1年でしたが、部長の橋本を中心に、精力的に活動してくれました。どんな状況でも、意識と行動次第で、結果はいくらでも変えられます。頑張ろう。

(佐藤亮・相川・植松・倉田・灘山)

登山部

部長 青木 健太郎

登山部では例年二月から十一月の間、月1回、中学・高校生揃って箱根、丹沢、奥多摩、秩父などの山を、テントや寝袋、水、調理道具、食材を入れた12^キのザックを背負って登っています。夏合宿では3000m級の日本アルプスにも挑戦します。キャンプ場から見る満天の星、道中で出会う日の出、言葉が発することができなくなるほど大変な山道を登りきった後の頂上からの絶景には感動します。安全登山には体力が必要です。週4回、校内クロカン、總持寺往復ランニング、杉山神社の階段の登り降りのトレーニングをしています。

しかし今年度もコロナの影響により、山行は日帰り登山4回のみとなりました。練習も校内だけでしたが、私の退部の1週間前に校外練習が許可され總持寺を部員全員で往復できた時は感慨深いものがありました。

来年こそはテント泊のできる登山に行けることを願っています。

▼顧問より 昨年に続き、テントで泊まれなくて残念でした。来年こそはアルプスへ！山が呼んでます!!

(大塚重・郷津・近藤正・比留間)

高校バスケットボール部

部長 石川 純大

高校バスケットボール部は週に3、4回アリーナで練習を行い、週に2回筋トレやラントレ等のトレーニングを行っています。その他、朝や昼休みの自主練にも取り組んでいます。練習はOBのコーチが指導してくださるので、不明点があればすぐに聞くことができ、とても頼りにしています。また、部員同士の距離感も近いです。

今年度もコロナ禍で、部活動や大会が中止になったり、(活動ができて)マスク着用で練習をしたり、なかなか満足いく活動は出来ませんでした。しかし、学校での活動が出来ない期間も「オンライン」で筋トレをしたり、各自で自主練習をしたりしてなんとかバスケ部としての活動を続けていくことが出来ました。難しい状況の中、練習時間の確保や、練習試合を多く組んでくださる顧問の先生にもとても感謝しています。感謝の気持ちを忘れないで、切磋琢磨し合える人はぜひバスケ部に入学してください。

▼顧問より 合宿は中止になりましたが、大会が実施されていることで部員は高い目標を掲げて活動しています。(堤・小林)

中学バスケットボール部

部長 豊田 慈門

浅野中学バスケットボール部キャプテンの豊田です。浅野では中高でバスケットボール部が分かれているのでそれぞれのレベルに合った練習ができます。また先輩たちが試合をしてくれることもあるのでレベルの高い練習もできます。練習時間は他の部活との兼ね合いもあり他校に比べて少ないと思いますが恵まれた設備や、ランニングコースの活用などで補っています。中2が24人、中1が7人と部員数がそれなりに多いので一人一人丁寧に指導できると思います。バスケットボールは、チームプレイがしたいなと思う人や運動部に入ってみたいけどどこに入れたいのか分からないなと思う人にもおすすめのスポートです。そしてパスが繋がってシュートが入ったときやドリブルで相手を抜くことができたときはとても気持ちがいいです。ほとんどの人が初心者スタートなので誰でも気軽に入ってみてください。初心者でも経験者でも大歓迎です！

▼顧問より シュートの打ち方やドリブルの仕方などからスタートします。大切なのは、自分で考えること、継続すること、協力することです。チームスポーツを楽しみましょう。(南雲・更田・大塚剛)

バドミントン部

部長 永井 悠晴

今年度は、コロナの影響で活動制限があったのですが、例年は週に3、4回アリーナでシャトルを使った練習、週に1回ランニングや筋トレをする外練習を中学生と高校生が一緒に行い、上級生が下級生に指導する形で活動しています。また、長期休みには他校との練習試合や学校に泊まっでの合宿も行われており、部活での練習とは違った経験を積むことができます。近年の日本の選手の活躍もあってか、部員は年々増加していて、現在も約90人の生徒が所属しています。この人数だと浅野の体育館が大きいとはいえ、コートが足りないので学年ごとにオフの日を設けることでより練習できるようにしています。バドミントンはほかのスポーツに比べて小学校での経験者がほとんどいないスポーツなので、まじめに練習していればすぐに上達できます。興味がある人はぜひバドミントン部に足を運んでみてください。初心者大歓迎です。

▼顧問より ほとんど全員が入部時は初心者が多いです。積極的に参加する生徒を歓迎します。(山崎・石田・杉浦・芳賀)

バレーボール部

部長 齊藤 健成

バレーボール部は週4回打越アリーナで活動しており、不定期で休日に練習や練習試合を行います。バレーボールはプレー中にボールを落とせないスポーツなので、チームワークとコミュニケーションが重視されます。

また中学生と高校生が一緒に活動しているので、先輩との距離も近く、礼儀や敬語などをしっかりと指導していただくことで人間的に成長することができます。

文化祭では来場者投票で喫茶店部門一位を毎年頂いており、優勝を目指し夏休み頃から準備をしています。根気の必要な作業ですが優勝に向けて全員で協力して頑張っています。

ほとんどの部員が入部時にはバレーボール未経験ですが、顧問である里見先生のご指導のもと、ルールを知らなくても基礎から習うことができ、長期の休みにはたくさん練習試合があります。

皆さんの入部を心よりお待ちしております。

▼顧問より 限られた時間を有効に使い、中学生と高校生が協力し合って活動しています。(里見・徳山・松本)

高校ハンドボール部

部長 池田 敦

高校ハンドボール部は週6日練習を行い、日曜日には他校と練習試合をしたりしています。コロナ前は夏期休暇に合宿を行っていましたが、コロナ禍で合宿は行っていません。トレーニングルームはコロナ禍でしばらく使うことが出来ませんでした。今では使うことが出来て、良いトレーニングも出来ています。

ハンドボール部では、高一と高二と一緒に活動しているため人数が多いことと、練習試合や公式戦の時の映像をいつでも見ることが出来て、毎日良い練習ができています。公式戦も通常通り開催出来るようになり、目標を決めて日々練習しています。ハンドボール部では、練習試合や公式戦の時の映像をいつでも見ることが出来て、次の練習に繋げることが、良い練習が出来るようになっていきます。

また、ハンドボール部では練習試合や公式戦の時にトレーナーが来てくれて、身体の不調や怪我をしたときのサポートをしてくれます。

▼顧問より まさにコロナで通常と異なる活動になっていますが、状況に対応して活動を続けています。生徒の対応力には関心させられます。なんと少しでも成果に結びつきたいですね！ (岡部・青木・小山)

中学ハンドボール部

部長 藤井 達己

皆さん、ハンドボールという競技をご存じですか？ハンドボールというのはヨーロッパ発祥のスポーツであり、2020東京オリンピックでは日本代表が出場し興味深い試合内容を見せてくれました。

ハンドボールは1チーム7人が1個のボールを手で扱い、相手のゴールに投げ入れて得点を競い合うチームスポーツです。ゴールの形状はサッカーに似ていますが、ドリブルの際にボールをつかれないといけないところや3歩までしか歩けないようなところはバスケットボールに似ていて、チームプレイの醍醐味を味わえるスポーツです。

残念なことにコロナ禍で大会や合宿などがなくなってしまうましたが、皆で仲良くオンラインで自主的に活動を行っていました。

体育やスポーツ大会の種目となっているので、ハンドボール部に入れば活躍できること間違いなしです！部員のほとんどが未経験者なので、皆同じレベルからスタートできます。ぜひ僕たちと一緒にハンドボールを楽しみましょう!!

▼顧問より 「部活動って何なの？」そこから考えなければいけない1年間でしたが、意欲的に取り組む生徒の姿が何よりも明快な回答であると思いました。(青木・岡部・小山)

ボクシング部

部長 金子 悠生

ボクシング部は部員中学高校合わせて30人、週6日で活動しています。延長練習や早朝の練習はなく、2時間という限られた時間の中で集中して練習しています。

アマチュアボクシングではプロとは違いヘッドギアで頭を守ってくれて、厚いグローブを使用するので安全です。

入部時にはほとんどの部員がボクシング経験がなく、最初は全員0の状態から始めるので、努力次第でいくらでも結果を残すことができます。過去の先輩方でも全国選抜大会やインターハイに出場した先輩や、世界大会に行った先輩もいます。

個人競技なので自分との戦いであり、それと同時に対人練習など1人では練習できず、仲間と切磋琢磨し共に強くなっていくスポーツでもあります。辛いこともあります、ここで培ったものは確実に将来の宝になると思います。

ボクシングに興味がある方、入る部活に迷っている方、是非ボクシング部に入部してください。拳闘場で待っています！

▼顧問より ボクシングは己と向き合い鍛錬する厳しいスポーツですが、それだけにやりがいがあり、得るもの大きいと思います。打越アリーナ3階の拳闘場で、魂と魂のぶつかり合いを体験してみませんか。

(庄子・大川・東海林)

高校野球部

部長 鈴木 宥悟

現在高校野球部は3学年、計32人で活動しています。コロナ感染が収束しつつあり、活動制限が撤廃されたことで現在は以前通り週6日間の練習ができています。綺麗な人工芝のグラウンドや充実したアリーナのトレーニング設備などをフル活用して練習に励んでいます。最高学年を中心に自分達で練習メニューを考える自主性を養いつつチーム全員で日々切磋琢磨しています！

昨年の夏大会はあまり練習時間が取れない中、先輩たちと最高にアツク感動する試合をする事ができました！今年はず先輩達を超える結果を出そうと全員で心に決め、新チームを始動させました。

新チーム始まって以降初の秋大会では、ベスト32という成績を残しました。しかしこの成績に満足せず、チーム全員でさらなる高みを目指しています。今年の夏も大会が出来ることを信じチーム一同精進しますので応援よろしくお願いします！

▼顧問より 練習が通常通りできるようになり、手探りの部分が多い中、上級生を中心に協力して活動しています。

(齋藤・岩崎・上田直・工藤・吉田)

中学野球部

部長 山崎 功貴

中学野球部の山崎です。

中学野球部はバッティング場や人工芝のグラウンドを使用し、原則週4日の練習と1日の自主練習を行っています。

日曜日には練習試合もあり、より実践的な練習もできる環境にあります。

現チームは人数が少なく、ポジションも固定されていないため、野球初心者でも数多くの試合に出ることが出来ます。

しかし、一つのプレーや試合を通して、顧問の先生やメンバー間でしっかりと議論し、より良いプレーができるように努めることが出来る部活でもあると思います。

中学で野球をするのが初めてという方でもやる気と元気があればOKです。

ぜひ、中学野球部と共に浅野での学校生活を過ごしてみたいかがでしょうか。

▼顧問より 練習や対外試合の制限がなくなり、活気が戻ってきました。より充実した活動を目指して頑張っています。

(齋藤・岩崎・上田直・工藤・吉田)

ラグビー部

部長 中村 隼人

ラグビー部では、現在高校生と中学生が少数ではありますが、一緒に大階段下のグラウンドで週に4〜5回の頻度で練習を行っています。

コロナで思うように練習できない日々もありましたが、ラグビー部は今年も、練習や試合に精進いたしました。

ラグビーというと他の運動競技より接触プレーが多く、危険そうなイメージを持つ人も多いと思います。しかし、実際はヘッドギアやマウスピースといった装備が義務となっており、ルールも細かく設定されて安全にプレーができます。日々の練習でもコーチや先輩が当たり方を優しく教えており、非常に先輩後輩のコミュニケーションが多いです。

また、今のラグビー部員全員が中学で始めた初心者ですが、そんな中でも先輩やコーチに教わってルール、技術を学べて、経験がない人もラグビーの試合で活躍できるので、興味をもった方はラグビー部へお越し下さい。

▼顧問より 高三が引退した4月以降、新高一の中村が主将になりました。人数は少ないですが、皆が仲良く活動をしています。他クラブからの移籍も大歓迎ですので、体験練習に来てください。(佐藤崇・伊勢・伊藤・煙山)

陸上競技部

部長 佐藤 遼

皆さんこんにちは。2021年度陸上競技部部長の佐藤遼です。陸上部は現在中高20人程度で活動していますが、部の特徴の1つは途中入部の部員が他の部に比べてとても多いということです。実際に2021年度の高校二年は4人全員が途中入部で内3人が今年度からの入部であったり、他の学年でも途中入部した部員がいました。今からでも遅くはありません。足の速い人、持久力のある人、とにかく体を動かしたい人など途中入部でも大歓迎です。そしてもう一つの特徴としては浅野の部活でおそらくトップレベルに先輩後輩の仲が良いということです。陸上は個人競技で部内の関係が希薄だと思われるかもしれませんが、陸上部は少人数で常に中高一緒に練習する為かなり上下の交流が活発です。今年度は部として大会等で大きな成果をあげることはできませんでしたが、皆来シーズンに向けて頑張っています。あなたも一緒に走りませんか？

▼顧問より 足が速い人、是非とも陸上競技部へ。(石井祐・阿部・関谷・橋本)

文化 部

演劇部 (劇団いげと)

代表 田中 諒珂

◆こんにちは劇団こぎとです。ところで皆さんは演劇をどのように考えていますか？ 観るだけのモノ、理解が難しいモノ、自分からは遠いモノだと思っている人も多いかもしれません◆私は、演劇は「チームスポーツ」だと思っています◆演劇は役者もスタッフも誰一人欠けても成り立ちません。日々の稽古で得た空気感やタイミングは、他の誰とも代われないものではありません。主役でも端役でも裏方でも全員が活躍し、団結できることが、演劇部の魅力であり、楽しさだと思います。◆活動日は月・水・木の週3日、活動場所は講堂、中学棟1階の部室や多目的教室です。活動内容は年に数回あるコンクールへ向けた稽古や、そのための練習で、発声やストレッチ、「俳優としての身体能力や表現力を高めるゲーム」などです。未経験者がほとんどなので、気軽に見学に来てください！

▼部長より 元年度に引き続き、令和三年度は四度目の全国大会に行きました。君も一緒に、大勢の人達を笑顔にしてみましょッ！

(稲葉・比留間・阿部)

化学部

部長 伊東 大輝

化学部の魅力は何と云っても、活動の自由度の高さです。化学部には豊富な薬品や器具が多数揃っているため、色々な実験を行うことができます。「化学の知識なんて無いし、どんな実験ができるのかも分からない」という人も多いと思いますが、安心してください。化学部では先輩達による講習を行っており、化学の基本的な知識を身につけることができます。また、化学に関する本も多数あるため、発展的な内容も学ぶことができます。

化学部の一番の目玉イベントである文化祭では、日々の実験の成果を「研究発表」や「化学マジック」という形で、一般のお客さんの前で発表することができます。また、年に一度「化学グランプリ」という、中学生と高校生が化学力を競い合う大会への参加があります。かなり難しい試験ですが、化学部で日々力をつければ、きっと優秀な結果を出すことができるはずですよ。

先輩と後輩の距離が近く、とてもいい雰囲気の良い部活です。活動日は毎週、月・水・土曜日です(年によって変わります)。高校棟地下一階の理科実験教室でお待ちしております。

▼顧問より 化学部では先輩が後輩をしっかりと指導してくれています。化学グランプリ入賞を目指して、勉強や研究に励んでください。

(定光・徳山・更田)

棋道部

部長 武井 和哉

こんにちは。棋道部です。

棋道部は将棋班と囲碁班からなっており、先輩後輩間の隔たりなく対局をして、お互いの棋力向上に向けて切磋琢磨しています。最近是将棋班の活動が活発的です（私も将棋班です）。

活動日は、以前は月々金のほぼ毎日活動していたのですが、新型コロナウイルスの影響で、火木だけ高一Dや新部室（高校棟地下階F組階段側）で10名ほど集まって活動しています。またここだけの話ですけど棋道部は兼部しやすいです。

部員同士での対局だけでなく、今はコロナ禍で難しいですが、部員全員で将棋会館の道場へ行ったり将棋のプロ棋士で浅野のOBである西尾明先生に指導対局をお願いしたりしています。

豊富な書籍があるので、初心者でも努力次第ではめきめきと力をつけて大会で素晴らしい成績を取めた部員もいます。

将棋や囲碁をやってみたいと思っただ方は是非一度高一D組にお越しください。

▼顧問より 棋道部の活動の特性上、活動の規制が続いた二年間でした。そのような状況下であっても、先日の大会では神奈川県で優勝を果たすことができ、益々の活躍が期待されます。（工藤・河東・郷津・松本・吉田）

ジャグリング部

部長 荒井 港喜

皆さんはジャグリングと聞いてどんなものを思い浮かべますか？

ボールやデアアポロ、シガーボックスなどの道具はテレビやストリートパフォーマンスなどで見たことがあるという人も多いのではないのでしょうか。

その他にもシェーカーカップやスティック、クラブやポイなどの道具があり、それぞれに多彩な技が存在します。

部員は各自これらの中から自分のやりたい道具を選び、部活場所の体育館裏で週に4日練習しています。その中で同じ道具の知識がある部員に教えてもらったり、自分で動画などを調べて上達を目指します。

練習の成果は文化祭をはじめ、私学フェアや男子校フェアといったイベントで、個人やグループによる公演をして発揮することになります。好きな音楽に合わせて演技を作ると、成功した時にはより達成感を得られます。ジャグリングに興味がある人や、イベントなどに出演したい人などは是非一度見に来て下さい！

▼顧問より 部員は日々練習に励んでおり、文化祭では2年連続でAsano The Best公演部門1位に輝いています。学年をこえて技を教えあうことができるのが、ジャグリング部の大きな魅力だと思っています。（高橋剛・伊藤）

書道部

部長 楠元 大希

書道部は、年に数回あるコンクールや展示に向けて日々筆を執っています。その中でもメインイベントとされる文化祭と高校書道展について、手短かに紹介します。

文化祭では、書道部は参加団体として展示をしています。一般的なコンクールとは異なり、広い来場者層を意識した、より自由度の高い展示を行っています。中高絵出の展示のため、最も縦のつながりが重視されることとなります。

つづいて、高校書道展は、県の文化連盟が主催する展覧会で、県の高校書道部の作品が一堂に会する一大イベントです。上位作品には賞が授与され、さらにその中の数作品は次年度開催される全国大会に派遣されます。

当部は、週に1回以上の練習を活動要件としていますが、決まった活動日を設けておらず、フレキシブルな活動が可能です。興味のある方は、活動場所の書道室までお越しください。

▼顧問より 八月には和歌山県で行われた全国総文祭に高二楠元君が出場しました。文化祭では「再生」をテーマに企画し、良い展示となりました。一方で、課題点も見えてきたので今後の活躍に期待します！（堀井・杉浦）

吹奏楽部

部長 山田 悠雅

吹奏楽部は、木、日曜日を除く週5日間、音楽室をメインに活動しています。吹奏楽コンクール、文化祭特別演奏会、定期演奏会を始めとして、その他にも年によって様々なイベントに参加しています。

「音楽なんてやったことない」「楽器って難しそう」と最初は思うかもしれませんが、音楽未経験の部員も多く、また先輩や外部のプロ講師が手取り足取り教えてくれるので心配は要りません！また浅野の吹奏楽部は少人数で活動しているので文字通り「全員がレギュラー」で活動できます。さらに昨年度から新たに顧問の先生を迎え入れ、練習の質がより一層高まってきました。7月のコンクールでは中2以上の部員は全員出場し、それでも銀賞と結果を残しています。

部員間の結束も強く、学年を超えて仲良く活動しており、また有志による「SSS」など、吹奏楽とは一風変わった音楽を楽しめるのも魅力です。

吹奏楽部に興味がある方は学年問わず是非お越しください！

▼顧問より 通常通りに活動が出来ない中、コンクールでは銀賞獲得、文化祭での公演も無事終える事が出来ました。高二のリーダーシップが発揮された1年であったと思います。定期演奏会に向けて、頑張ってくださいませう。
(上田恵 麻生裕 宮坂)

生物部

部長 亀井 亮衛

生物部は、主に担当生物の世話、銅像山の生物観察や大会に向けての研究など、個人でやりたいことを自主的に行っています。活動日は月、水、土曜日で、魚班、鳥類班、両生・爬虫類班、昆虫標本班、昆虫飼育班、畑班に分かれて活動しています。夏には2泊3日の合宿もあります。週末や長期休暇では、先輩後輩関係なく同趣味の者たちで集まって、釣り、昆虫採集や蝶の撮影などをして楽しんでいきます。そのため部員同士の仲はともよく、普段の活動で互いに情報交換しあったり、興味のある生物について語り合ったり、雰囲気がいいことが生物部の魅力です。

生物部の文化祭は毎年とても盛り上がります。部員全員で協力して準備を重ね、当日やり遂げた後の達成感は計り知れないものです。

生き物好きの方は勿論、そうでない方も楽しく活動出来ます。是非生物部へお越し下さい。

▼顧問より 生物の飼育に加え、様々な研究活動にも積極的にチャレンジしてくれています。命の大切さを学ぶとともに、自分の中に芽生えた探求心を磨いてほしいと思います。
(小山・大塚剛)

地学部

部長 水野 耀

皆さんは地学と聞いて何をイメージしますか？僕はよく「地学部って何をやってる部活なの？」と聞かれることがあります。これは一言で答えるのは難しい質問です。なぜでしょうか？

地学部は地質班と宇宙科学班と気象班に分かれていて、それゆえ地学部には化石や鉱物の研究をしている人もいれば、ロケットの製作や打ち上げをしている人もいて、気象測器や地震計を作っている人もいます。また最近では今度の地学オリンピックに向けて頑張っている部員もいます。

全体としての活動では今年の11月に大磯海岸で化石採集をする「巡検」を行いました。

このように地学部は部員のそれぞれが自由好きなことをしているため、「どんな部活？」と聞かれたとき私は結局「色々やってる部活」と答えてしまいますね。むしろ色々やっているからこそ、お互いに発見があったり新しいつながりが持てたりと非常に楽しい部活だと思えます。興味を持った方はぜひ地学教室にお越しください！

▼顧問より 少しずつ野外にも出られるようになってきました。実物に触れて観察して感動して、そこから次につなげるためにしっかりとした知識を身につけていきましょう。
(廣瀬・南雲・相川)

ディベート部

部長 西島 樹

こんにちは、ディベート部部長の西島と申します。

ディベート部は、月・水・木曜日に、感染症の状況に合わせて、図書館での対面による活動と、オンラインでの活動を併用して行っています。

活動内容としては、通常は日本語・英語ディベートを行い、不定期に開催される模擬国連に参加しており、これに、今年度から週に一度の読書会が加わりました。部員は、これらの活動から参加したいものを選択できる為、自由度の高い部活となっております。

また今年度は、本校主催の模擬国連、他校との日本語・英語ディベートの練習会、中・高の部内交流大会を開催できました(いずれもオンライン)。

これからも、アウトプットとインプットを両立し、活動してまいります。

最後に、一緒に部活動運営に携わってくださった顧問の先生方、ご協力いただいた先生方、予算折衝でお世話になった生徒会の皆様、そして部員の皆様に心より感謝申し上げます。

▼顧問より 今年もコロナ禍によりオンラインでの活動が中心でした。日常が大きく変化する中、ディベート・模擬国連とも積極的に大会に参加する姿勢は素晴らしかったです。

(宮坂・伊勢・高橋遼・上田直・倉田)

鉄道研究部

部長 川西 瑛大

鉄道研究部は模型班と研究班に分かれ、毎週火、木、土曜日に活動しています。

模型班は高校棟地下2階の部室で文化祭でのジオラマ展示に向けた準備をしています。研究班は高校棟のPC教室で、年三回ほど発行している部誌「停車場」の執筆を主にを行っています。また、研究班は文化祭では「壁研究展示」や鉄道クイズ・研究発表などを行っています。

コロナ禍の前は部全体での行事(日帰り撮影会、部旅行)を行い、部員主体で行先・旅程を決め運営していました。コロナ禍になってからは部全体での校外活動は殆どできていませんが、「コロナ禍だからできること」を積極的に模索していきたいと思えます。

当部は部員同士が共同で作業する機会が多く、同学年はもちろん、先輩後輩同士も仲がよいです。部員の入部理由は様々で、鉄道にあまり興味関心知識がない部員も楽しく活動しています。

▼顧問より コロナ禍で、活動日数が著しく制限され、一時は文化祭の展示発表準備が間に合わないのではないかと危惧しました。しかし、集中力と時間の使い方の工夫で乗り切ることができました。

(原田・堤・植松)

図書研究部

部長 高橋 一輝

図書研究部での主な活動の一つに、ピリオバトルがあります。ピリオバトルとは、バトルの発表者が好きな本を持ち寄って、一番多くの観客に「この本を読んでみたい!」と選んでもらえるようにその本の魅力を伝えるゲームです。このピリオバトルには大会もあり、毎年図書研究部は神奈川県大会に出場しています。また春と秋に、部員が書いた小説や評論、本の紹介などを載せた部誌の制作もしています。このとき制作した部誌は文化祭の時に配ったり、交流のある他校に送ったりします。昨年と今年は新型コロナウイルスの流行により活動が制限されてしまいましたが、例年はピリオバトルも部誌制作も、他校との交流を積極的に行っています。

図書研究部は、特に集まりがない日も楽しく雑談をして過ごしています。図書館で活動していることで、本を読むのが好きな人や読み物を書くこと、ピリオバトルをすることに興味がある人は、ぜひ気軽に来てください。

▼顧問より 兼部の生徒が多いため全員が揃う時間は多くありませんが、好きな本やジャンルについてとことん語り合える仲間が結束は、集まる時間以上のもがあります。

(指田・野村・常世田)

美術部

部長 蝦名 陽平

美術部は週1から5日、第一美術室で制作しています。打越祭を主な作品発表の場とし、個人制作が中心です。今年度文化祭では、「沈黙と私、あるいはあなたとの関係性」と題して展示を行い、総計約50作品を展示しました。作品の完成度、展示の密度は高く、またバリエーションの富んだ観応えのある展示であったと自負しています。また今年は、作者の言葉を目録に入れたことで、観るだけでは気づかない作品情報や、作者自身の情報を読みながら作品が観られる環境にしました。これによって作品への理解と興味が深まる展示になったのではないかと思っています。私の打越祭の感想といたしましては、高学年の迫力のある作品と、後輩達の新しい分野に挑戦した新鮮な作品を観られたことがとても良かったと感じました。各部門が挑戦をしながら、美術部全体が成長して行っていることを感じています。美術が好きだ、作品を作りたいたい、と思っている人を、美術部は待っています。

▼顧問より 今年度の文化祭での美術部展は、過去10年で最高の成果を上げられた。前部長の竹永を中心に本当によく頑張った。後輩たちは更に上を目指して、日々の制作に励んで欲しい。(永浦・河田)

物理部

部長 山路 開

物理部の活動では文化祭における、プログラミングで制作したゲームや、電子工作などの作品展示に重きを置いています。活動内容の大枠こそ決まっていますが、何に打ち込むのかは完全に部員の自由です。初心者でも大丈夫。親切な先輩がプログラミングや電子工作のサポートをしてくれます。中学高校の部員が混ざって活動をするアットホームな部活動であることを自負しています。他学年との交流も深いため、分からない点などを先輩に聞いたりする光景もよく見られます。

物理部は高校棟地下1階物理教室にて、毎週月・水・土曜日に活動をしています。部活動の様子が気になる方は是非気軽に覗きに來てください。物理部にはTwitterとホームページがあります。ちなみに物理部の普段の活動や気になった点などはぜひホームページまたはTwitterをご覧ください。(https://asanobuturi.github.io) (@Uchi54_ape)

▼顧問より ゲーム、レールガン、立体LEDマトリックス点灯制御、フーリエ変換による文字描画、ライントレーサーの優れた作品が展示できました。後輩達に継承して欲しいと思います。(近藤祐・安部・小西)

歴史研究部

部長 三浦 遙仁

歴史研究部は毎年文化祭に向けて活動している他、巡検・合宿・読書会などその他の活動も充実しています。文化祭では例年模型・パネルなどによる展示を行う他、部員が書いた夏部誌を配付しています。また日帰り史跡を巡る巡検や泊りがけで史跡を見学する合宿、歴史に関する本を読む感想などを交換する読書会などを行っています。コロナウイルス感染拡大により合宿が実施できない状況が続いていますが、昨年度は巡検の回数を増やしていました。

発行する部誌は夏部誌、春部誌の2種類あります。夏部誌はその年のテーマに関して執筆するもので、春部誌は、一人一人が好きなテーマについて執筆するものです。主な活動場所は高校棟地下2階の部室で、読書会などでは同2階の社会科教室を使っています。

歴史研究部は規模が大きいとはいえませんが、その分先輩後輩の仲がいい楽しい部活です。少しでも歴史に興味があれば、ぜひ見に來てください。

▼顧問より コロナ禍において様々な制約がある中でも、部員みなが楽しそうに活動している様子が印象的でした。多様なテーマ・時代に興味を持つ部員が集まる、ユニークな部活です。歴史に少しでも興味がありましたら、ぜひ部室に足を運んでください。(高橋遼・麻生徹・近藤正・須田)

クイズ研究同好会

会長 坂本 優樹

こんにちは。クイズ研究同好会会長を務めています。高校二年の坂本優樹と申します。

昨年度の活動報告の後、第十五回全国高校生金融経済クイズ選手権マニユライフ生命カップエコノミクス甲子園全国大会に出場し、全国ベスト4という結果でした。クイズ研究同好会として初めて参加した全国大会でこのような結果を残すことができたことを嬉しく思います。しかし、第4回ニュース・博識甲子園では予選で敗退してしまうなど、まだまだ至らない点が数多くあります。今後、さらなる活躍を目指し、部員一丸となって努力を重ねていきます。

私は、中2でクイズ研究会を創設してから高二の今に至るまで、4年間にわたり会長を務めさせていただき、非常に有意義な経験をする事ができました。その過程では、部員や、顧問を始めとした多くの先生方に助けていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

▼顧問より 他校のレベルの高さを知る機会も増えてきたと思います。結果を出せるよう頑張りがちですが、楽しむことを忘れずに活動に励んでください。(上田直・橋本)

数学研究同好会

会長 平山 敦嗣

数学研究会は今年度、毎週木曜日に中3A組の教室で活動していました。

普段の活動では皆で問題を出し合って解いたり、軽い授業みたいなものも行っています。今年度は中学の既習範囲から応用問題や、部員がまだ習っていない内容についても取り扱ったりしてみました。体験入部や仮入部では算数オリンピックなどから一部の発展問題を出しましたが、その過程で高校生も算数の難しさ、興味深さに気付かされました。

文化祭では例年、部員たちが各々作成したオリジナルの算数、数学の問題を冊子にして配布しています。今年の打越祭も新型コロナウイルスの感染拡大で開催できるのか少々不安ではありましたが、なんとか受験生や外部の方にも参加していただけだったので、算数の問題をメインに配布しました。

「数学」という言葉から「難しそう」といったイメージを持つ人がいるかもしれませんが、当部は少人数でも先輩後輩あまり関係なく和気あいあいと活動しています。

▼顧問より 中学生と高校生が協力し合って「数楽」しています。(里見)

2021 年度 部活動・同好会活動報告

【運動部】

アーチェリー部（53名）

- ・横浜市民春季体育大会
第2位 兼池悠也（211点/240）
第3位 小林陽仁（208点/240）
- ・横浜市民秋季体育大会
18mの部 優勝 永川大悟朗（586点/720）
30mの部 準優勝 小林 陽仁（616点/720）
50m30mの部 第3位 高橋宏史郎（598点/720）
- ・第40回関東高等学校アーチェリー選抜大会出場
高橋宏史郎（18位、568点/720） 藤岡治希 山田賢吾 池水響
- ・国体ジュニア強化指定選手
山田賢吾（高二） 藤岡治希（高二）
- ・文化祭 展示参加「Archerz」

アメリカンフットボール部（21名）

- ・関東中学生アメリカンフットボール選手権秋季大会
浅野中学は川崎オレンジジュニアとの合同チームとして参加した。
結果：第4位
- ・高校アメリカンフットボール春季大会初戦敗退
- ・高校アメリカンフットボール秋季大会初戦敗退

剣道部（36名）

【中学】

- ・令和3年度神奈川県中学校剣道大会
団体戦 準優勝 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]
個人戦 準優勝 [中2：西川宗磨] 第三位 [中2：丹羽藏之介]
- ・令和3年度横浜市中学校剣道第一ブロック大会
団体戦 第三位 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]

- 個人戦 第五位 [中2：丹羽藏之介]
- ・令和3年度横浜市中学校剣道大会
 - 団体戦 第四位 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]
 - 個人戦 出場 [中2：丹羽藏之介]
 - ・令和3年度神奈川県中学校剣道選抜大会兼全国中学校剣道大会神奈川県予選
 - 団体戦 第五位 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]
 - ・令和3年度神奈川県中学校剣道大会兼関東中学校剣道大会神奈川県予選
 - 団体戦 二回戦敗退 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]
 - ・令和3年度神奈川県私立中学校剣道大会
 - 団体戦 第三位 [中3：加藤尚輝、岡本泰資、松嶋柊佑、捧志羽、深尾龍伽、石津晴輝/中2：丹羽藏之介、西川宗磨]
 - ・令和3年度神奈川区中学校剣道新人戦大会
 - 団体戦 準優勝 [中2：丹羽藏之介、西川宗磨、鶴見圭介/中1：佐藤悠晴、北野拓実、秦幸大朗、佐藤広隆、宮原和暉]
 - ・令和3年度横浜市中学校剣道第一ブロック新人戦大会
 - 団体戦 第三位 [中2：丹羽藏之介、西川宗磨、鶴見圭介/中1：佐藤悠晴、北野拓実、秦幸大朗]

【高校】

- ・令和3年度横浜地区高等学校剣道大会
 - 個人戦（一年生の部） 第三位 [福森大翔]
- ・令和3年度関東高等学校剣道大会神奈川県予選
 - 団体戦 出場 [高三：黒木徹哉、箭内彩人、牧野雄樹/高二：伊藤貴仙、海部大洋/高一：福森大翔、山田大志]
 - 個人戦 二回戦敗退 [高二：海部大洋] 出場 [高三：箭内彩人/高二：伊藤貴仙/高一：福森大翔]
- ・令和3年度全国高等学校総合体育大会剣道競技神奈川県予選
 - 団体戦 三回戦敗退 [高二：伊藤貴仙、海部大洋、猪俣虎鉄、竹永嵩一郎/高一：福森大翔、山田大志、佐野友貴]
 - 個人戦 三回戦敗退 [高一：福森大翔] 出場 [高一：山田大志]
- ・令和3年度神奈川県高等学校剣道新人戦大会
 - 団体戦 ベスト32 [高二：伊藤貴仙、海部大洋、猪俣虎鉄、/高一：福森大翔、

山田大志、佐野友貴、笠原光祐]

個人戦 四回戦敗退 高一：福森大翔

・令和3年度昇段審査会

初段合格 [中1：佐藤悠晴、北野拓実/中2：西川宗磨、鶴見圭介/中3：松嶋柊佑、
深尾龍伽、捧志羽、石津晴輝、山川寛太/高一：倉光鼓大、笠原光祐、
高田大輔/高三：牧野雄樹]

二段合格 [中2：丹羽蔵之介/中3：加藤尚輝、岡本泰資/高一：山田大志、佐
野友貴/高三：黒木徹哉、永井啓貴、齋藤大朗]

三段合格 [高一：福森大翔/高二：伊藤貴仙、海部大洋、猪俣虎鉄/高三：箭内彩人]

高校サッカー部 (57名)

4月 関東大会神奈川県二次予選 1回戦敗退

5月 総体神奈川県一次予選 1回戦敗退

7月 全国高校サッカー選手権大会神奈川県一時予選 1回戦敗退

11～12月 神奈川県新人大会横浜地区予選 グループリーグ通過

中学サッカー部 (62名)

・2020年度神奈川県中学校サッカー大会横浜市Bブロック予選会 (2020/12)
優勝 (県大会・日産スタジアム杯出場権獲得)

・2020年度神奈川県中学校サッカー大会 (2021/1)

中止

・第23回日産スタジアム杯少年サッカー大会 (2021/2)

中止

・2021年度横浜市長旗争奪ジュニアサッカー大会横浜市Bブロック予選会 (2021/4
～5)

優勝 (本選出場権獲得)

・2021年度横浜市長旗争奪ジュニアサッカー大会 (2021/6)

1回戦敗退・ベスト16

・2021年度神奈川県中学校総合体育大会横浜地区予選会 (2021/7)

3回戦敗退・ベスト64

・2021年度神奈川県私立中学校サッカー大会 (2021/11)

ブロック優勝 (首都圏大会出場権獲得)

・第13回首都圏私立中学校チャンピオンズカップ (2021/12)

準々決勝敗退・ベスト8

- ・2021年度神奈川県中学校サッカー新人戦（2021/10～11）
予選リーグ グループ1位
決勝トーナメント 準決勝敗退・3位

柔道部（38名）

【中学】

- ・横浜市中学校新人柔道大会
73kg級 準優勝 浅田 優
50kg級 3位 濱鍛信之介
- ・神奈川県新人柔道大会中止
- ・横浜市中学校柔道大会
50kg級 準優勝 濱鍛信之介
60kg級 5位 西村 翔
73kg級 3位 浅田 優
- ・神奈川県中学校柔道大会個人戦（全中予選）
50kg級 5位 濱鍛信之介
- ・神奈川県私立中学校柔道大会
団体戦 優勝
中2の部
3位 鈴木遙仁 濱鍛信之介
中3の部
優勝 浅田 優
3位 中山健心
中1の部
3位 若林啓仁

【高校】

- ・インターハイ予選
予選リーグ2勝
決勝トーナメント進出（ベスト16）
- ・神奈川県新人柔道大会団体戦
A・B両チーム予選リーグ2勝
決勝トーナメント進出（県ベスト8）
- ・全国高等学校柔道選手権大会県予選
73kg級 ベスト16 榎本祐樹

無差別級 ベスト16 澤田一貴、林俊博

水泳部 (58名)

【高校】

- ・第59回神奈川県高等学校総合体育大会兼関東大会県予選兼国体県予選出場
期日 6月25日(金)、6月26日(土)、6月27日(日)
会場 相模原市立総合水泳場 5名が出場
- ・第46回横浜地区高等学校水泳競技大会出場
期日 8月28日(土)
会場 横浜国際プール 6名が出場
- ・第4回神奈川県高等学校新人水泳競技大会出場
期日 9月19日(日)、9月20日(月)
会場 横浜国際プール 4名が出場

【中学】

- ・第75回 横浜市民大会 出場
期日 8月2日(月)
会場 横浜国際プール 16名が出場
- | | | | |
|----------|----|-------|----|
| 50m自由形 | 1位 | 浅蔵 祥太 | 中2 |
| | 2位 | 岡田 大和 | 中3 |
| 100m自由形 | 1位 | 小林 拓葵 | 中2 |
| | 2位 | 浅蔵 祥太 | 中2 |
| | 3位 | 岡田 大和 | 中3 |
| 50mバタフライ | 1位 | 小林 拓葵 | 中2 |

卓球部 (95名)

【中学】

- ・横浜市カデット
学年別
中学1年2部 2ブロック 第3位 田中
中学1年1部10ブロック 準優勝 大澤
中学2年1部10ブロック 第3位 小野寺
- ・横浜市春季大会 団体
Gブロック予選 2位 市ベスト32
- ・神奈川県中学校学年別卓球大会横浜地区予選

- ベスト32 中2 大澤、 中3 山本
- ・ 神奈川県卓球大会 男子個人戦
第5位 中2 田中元
- ・ 神奈川県中学校総合体育大会 男子卓球個人
ベスト32 中2 田中
- ・ 神奈川県卓球大会
新人男子の部 優勝 中2 田中、準優勝 中2 大澤
中1男子の部 5位 田口
- ・ 横浜市秋季卓球大会
新人男子の部 第5位 田中、ベスト32 大澤
- ・ 神奈川県私立中学校卓球大会
中1男子第2ブロック 3位 田口
中3男子の部 ベスト16 山本
- ・ 神奈川県私立中学校卓球大会
中2男子の部 優勝 田中 9位 大澤

【高校】

- ・ 県総体兼全国総体県予選シングルス出場 高二 渡邊
- ・ 県新人大会ダブルス出場 高一 高崎・中農、佐和・田中
- ・ 県新人大会シングルス出場 高二 渡邊 (県ベスト64)
高一 高崎、佐和、立野

高校テニス部 (49名)

- ・ 神奈川県高等学校テニス大会
団体戦 ベスト32
- ・ 横浜地区高等学校テニスリーグ 2部リーグ優勝
- ・ 神奈川県高等学校新人テニス大会
個人戦ダブルス ベスト64 石田琉稀・高柳雄大
団体戦 3回戦

中学テニス部 (96名)

- ・ 横浜ブロック中学校テニス大会 シングルスベスト16 橋本俊介
- ・ 神奈川県中学校テニス大会 団体戦 横浜ブロック予選2回戦
- ・ 神奈川県中学校新人テニス大会 団体戦 1回戦
- ・ 横浜地区中学校新人テニス大会 ベスト8

- ・神奈川県私立中学校テニス大会団体戦
Aチーム 2 回戦 Bチーム 1 回戦 Cチーム 2 回戦

登山部（35名）

日々のクロカンと日帰り登山

- ・2021年5月 神奈川県高等学校総合体育大会関東高等学校登山大会神奈川県予選 優秀校（関東大会出場権獲得）
高二 青木健太郎 宋嘉楽 高一 萩原康行 黒川彰紀

高校バスケットボール部（24名）

- ・令和3年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会兼第75回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会
支部予選 1 回戦敗退
- ・第59回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
兼令和3年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選
兼第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選
支部予選を勝ち抜き、県予選に進出。県予選は1回戦敗退
- ・令和3年度横浜地区高等学校バスケットボール大会
1 回戦敗退
- ・令和3年度神奈川県高等学校バスケットボール新人大会
支部予選 2 回戦敗退

中学バスケットボール部（46名）

- ・特筆すべき戦績はなし

バドミントン部（89名）

【中学】

- ・神奈川区春季バドミントン大会団体戦 第4位
- ・横浜市夏季バドミントン大会団体戦 出場
- ・神奈川区夏季バドミントン大会個人戦 出場
- ・神奈川区冬季バドミントン大会個人戦 出場

【高校】

- ・関東高等学校バドミントン大会横浜北地区予選 第4位

神奈川県予選 出場

- ・全国高等学校総合体育大会バドミントン大会神奈川県予選 学校対抗戦 出場
横浜北地区予選 個人戦 出場
- ・神奈川県私立高等学校バドミントン大会 ベスト16
- ・横浜地区夏季バドミントン大会 浅野Aチーム ベスト24
- ・神奈川県高等学校バドミントン新人大会横浜北地区予選 学校対抗戦 ベスト16
個人戦シングルス ベスト16 内藤幹大
個人戦ダブルス ベスト16 江浪慶明・米弓慶太

バレーボール部（中学33人 高校10人）

【中学】

- ・令和2年度神奈川県私立中学校バレーボール冬季大会中止
- ・令和3年度神奈川県私立中学校バレーボール夏季大会中止

【高校】

- ・横浜市民大会 中止
- ・関東大会横浜地区予選 出場
- ・インターハイ予選 出場
- ・横浜地区夏季大会 中止
- ・横浜市内高校選手権 中止
- ・春高予選 出場
- ・横浜地区秋季大会 出場
- ・新人戦横浜地区予選 未定

高校ハンドボール部（29名）

- ・神奈川県選手権 R3.1～2 感染拡大のため大会中止
- ・関東大会県予選 R3.4～5 @県内高校 県ベスト16
- ・全国総体県予選 R3.5～6 @県内高校ほか 1回戦敗退
- ・横浜地区秋季大会 R3.10 @横浜市内高校 1回戦敗退
- ・県新人大会 R3.10～11 @県内高校 2回戦敗退

中学ハンドボール部（85名）

- ・神奈川県選手権 R3.1～2 感染拡大のため大会中止
- ・私立中学校選手権大会 R3.2 感染拡大のため大会中止
- ・県春季選手権大会 R3.4～5 @県内中学 1回戦敗退

- ・ 市中学校総合体育大会 R3.7 @横浜市内中学 2回戦敗退
- ・ 市秋季大会 R3.10～11 @横浜市内中学 ベスト8

ボクシング部 (32名)

- ・ 関東大会県予選 (4月11日、18日、25日 県立スポーツセンター)
 - フライ級 金子 悠生 (高二) 第3位
 - バンタム級 関 真琴都 (高二) 第3位
 - ライト級 齋藤 奨 (高三) 第2位
 - ウェルター級 上田 敦士 (高二) 第2位
 - 学校対抗の部 第2位 (11点)
- ・ 全国大会県予選 (6月12日、13日、19日、20日 県立スポーツセンター)
 - バンタム級 関 真琴都 (高二) 第3位
- ・ 新人大会 (11月3日、7日、14日 県立スポーツセンター)
 - フライ級 金子 悠生 (高二) 第3位
 - バンタム級 鹿島 丈陽 (高一) 第3位
 - ウェルター級 上田 敦士 (高二) 第2位 (関東選抜大会出場権獲得)

中学野球部 (33名)

- ・ 令和3年度神奈川県夏季野球大会準優勝
- ・ 令和3年度神奈川県秋季野球大会優勝
- ・ 令和3年度横浜市秋季野球大会ベスト8

高校野球部 (29名)

- ・ 令和3年度全国高等学校野球選手権神奈川大会3回戦進出
- ・ 令和3年度神奈川県高等学校秋季野球大会ベスト32

ラグビー部 (11名)

- ・ 令和3年度関東高等学校ラグビーフットボール大会神奈川県予選出場
- ・ 令和3年度全国高等学校ラグビーフットボール大会神奈川県予選出場
- ・ 令和3年度神奈川県高等学校ラグビーフットボール新人大会出場
- ・ 令和3年度神奈川県中学校春季ラグビーフットボール大会出場
- ・ 令和3年度神奈川県中学校秋季ラグビーフットボール大会出場

陸上競技部（17名）

- ・今年度もコロナウイルスの影響により、大会の中止等で思うように結果を残すことができませんでした。こういった状況ですが、部員たちは来年度に向けて練習を続けており、部の目標の一つでもある、各部員が自己ベストを出すために努力を続けています。来年度の陸上競技部の活躍に期待しててください。

【文化部】

演劇部（16名）

- ・第29回横浜市ジュニア演劇コンテスト
『優良賞』 ←本校の台本が晩成書房の編集委員の目に留まり、2021年の六月に本が出版される。
- ・第10回関東中学校演劇発表会・2021関東中学校演劇コンクール
『銀賞』
- ・第34回横浜市高等学校演劇発表会（春季大会）
『最優秀賞』
- ・第27回神奈川県私立高等学校演劇発表会
『優秀賞』
- ・第17回神奈川県私立中学校演劇コンクール
『優秀賞』
- ・第21回全国中学校総合文化祭岩手大会 出場（合計四度目）！！
- ・第58回横浜市高等学校演劇発表会地区大会
『最優秀賞』
- ・第58回横浜市高等学校演劇発表会中央大会
『優秀賞』
- ・第30回横浜市ジュニア演劇コンテスト
『優良賞』

化学部（48名）

- ・化学グランプリ2021 金賞 直井勝己（高二）
- ・化学グランプリ2021 支部長賞 箭内彩人（高三）

棋道部（25名）

【中学】

- ・神奈川県小中学校将棋大会

浅野 A 2位

浅野 B 1位

浅野 C 4位

【高校】

- ・第45回全国高等学校総合文化祭 将棋部門 神奈川県予選
個人戦 決勝進出（的場貴大）
団体戦 第3位（的場貴大、中林駿、伊藤悠太）
- ・第34回全国高等学校将棋竜王戦 神奈川県予選
個人戦 決勝進出（中林駿）
- ・第33回神奈川県高等学校総合文化祭 将棋大会
団体戦 優勝（伊藤悠太、的場貴大、中林駿）

ジャグリング部（25名）

- ・かながわ私学のつどい 出演

書道部（27名）

- ・令和3年度JA書道コンクール（横浜市）
銅賞 2年 成瀬 一輝
- ・第45回全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま絵文2021」に出場（8/3～8/5）
二年 楠元 大希
- ・第45回学芸書道全国展
東京新聞賞 二年 楠元 大希
- ・硯心会理事長賞 二年 宮本 雄琉
〃 一年 三木 優也
〃 一年 田嶋仁之亮
〃 3年 明松 諒介
〃 2年 西川 凌央
〃 2年 石川 温士
〃 2年 成瀬 一輝
- 硯心会奨励賞 二年 伊藤 悠太
〃 二年 藤岡 治希
〃 2年 呉屋 琉碧
- 特選 一年 田中涼太郎

特選 2年 川手 勇樹
 〃 1年 米田健太郎
 〃 1年 田口 太陽

・第58回神奈川県高等学校書道展（12/8～12/12）

団体の部 準優勝（参加校69校中2位）

個人の部 教育長賞 二年 楠元 大希

（神奈川県代表として、第46回全国高等学校総合文化祭東京大会「とうきょう総文2022」に出場決定）

特選 二年 藤岡 治希

〃 一年 河野 陽一

吹奏楽部（28名）

- ・ 4月 第53回定期演奏会
- ・ 7月 横浜吹奏楽コンクール 高等学校の部 B部門 銀賞獲得
- ・ 10月 文化祭公演（吹奏楽・メロンフラッペジャズオーケストラ）
- ・ 11月 横浜アンサンブルコンテスト 高等学校の部 管打楽器八重奏 銀賞獲得
- ・ 12月 校内アンサンブルコンサート

生物部（72名）

- ・ 2021年3月 マリンチャレンジプログラム2020 全国大会出場（関東大会代表）
- ・ 2021年6月 サイエンスキャッスル研究費池田理化学賞 本賞受賞（全国で1校）
- ・ 2021年8月 マリンチャレンジプログラム2021 関東大会出場
- ・ 2021年12月 サイエンスキャッスル関東大会2021 優秀賞受賞

地学部（30名）

- ・ 夏休み期間グラウンドでペットボトルロケット・モデルロケットの打ち上げ実験
- ・ 10月～地学オリンピック勉強会
- ・ 11/23大磯巡検
- ・ Youtubeにてライブ配信や動画投稿

その他実績

- ・ 第13回地学オリンピック予選奨励賞（学年は当時）
 高一 小杉怜生 中3 水野 耀
 中3 堀川正樹 中3 薬袋陽仁
- ・ 第14回地学オリンピック1次予選通過

高二 小杉怜生 高一 水野 耀
高一 堀川正樹 高一 薬袋陽仁
中2 川崎 輝 中1 姫野純平
(2次予選は1/23に実施予定)

ディベート部 (57名)

- ・第7回PDA即興型英語ディベート全国大会
高一 久保田、高二 佐野、高二 村田 全国13位入賞/85チーム
- ・第7回PDA即興型英語ディベート全国大会
高二 佐野智亮 BestPOI賞受賞
- ・第3回筑駒オープン 英語ディベート大会
高一 久保田、高二 佐野、高二 村田 QuarterFinalist (ベスト8)
- ・第5回全国高校教育模擬国連大会 (AJEMUN) A議場 (経験者議場)
和田大輝 (高一)、角田遼一郎 (高一) イラク大使として優秀大使賞
- ・第5回全国高校教育模擬国連大会 (AJEMUN) B議場 (経験者議場)
鈴木理仁 (高二)、伊藤公平 (高二) ブラジル大使として優秀大使賞
- ・第25回関東甲信越地区中学・高校秋季ディベート大会
中学論題の部 第4位
(中2) 鎌石、濱鍛、松尾、茂木、大野、森津 (中1) 池田、黒澤

鉄道研究部 (70名)

- ・令和3年度神奈川県高等学校総合文化祭 第33回高等学校鉄道研究発表会
【自由研究発表部門】
2位 私立中学高等学校協会理事長賞候補 高一 朱 晨瑞
3位 専門部会長賞 高一 仲山 晴也
【写真コンテスト部門】
5位 専門部会長奨励賞 高二 酒井 颯馬
【ジオラマコンテスト部門】
3位 専門部会長奨励賞 高一 鈴木 貴順

図書研究部 (20名)

- ・学びのオリンピック「SOLA2021」ビブリオバトル チャンプ本獲得
- ・神奈川県第9回ビブリオバトル 準チャンプ本獲得 (全国大会出場)
- ・部誌「Node」第9号, 第10号発行

- ・カリタス女子中学高等学校とのビブリオバトル・コラボ動画作成（打越祭）
- ・大佛次郎記念館主催ビブリオバトル大会出場
- ・高文連図書専門部第1回全国高校生図書館研究大会『全国高校生図書館サミット』参加

美術部（24名）

- ・昨年に引き続きコロナ禍であったが、部員たちはそれぞれのペースで制作を行い、文化祭での美術部展「沈黙と私、あるいはあなたとの関係性」では、過去10年間で最多の55点を展示した。なかでも高2の竹永嵩一郎（絵画、映像）と中鉢朝陽（絵画）、高1の石田優城（絵画）、中3の蝦名陽平（絵画、彫刻）の作品は質・量ともに非常に充実していた。特に竹永は1年間を通じて真摯に自身の制作と向き合い、学校全体においても文化祭や体育祭でのビジュアルデザイン（ポスター、パンフレット、クラスTシャツ）で貢献するなど、目覚ましい活躍を見せた。また、蝦名は「第56回神奈川県美術展〈中高生特別企画展〉」に出品し、神奈川県内の中学生で唯一の平面立体部門の入選者となる立派な成績をおさめた。入選した絵画『正体不明の恐怖』は2021年8月25日から9月19日まで神奈川県民ホールギャラリーにて展示された。（顧問 永浦）

物理部（94名）

- ・文化祭展示

プログラミングによる自作ゲーム	レールガン
ライントレーサー	フーリエ変換による画像描画
駅メロディと駅アナウンス	コヒーラ検波器
素数生成アルゴリズム	

歴史研究部（16名）

- ・文化祭展示「北条五代」（10月）
- ・部活動体験会（3月）
- ・合宿
新型コロナウイルス感染拡大のため実施なし
- ・巡検
 - 4月 小田原城、早雲寺、など
 - 6月 小机城、横浜市歴史博物館、大塚・歳勝土遺跡、茅ヶ崎城址公園など
 - 7月 津久井城、滝山城、など

- 11月 江戸東京博物館
- 12月 葦山 葦山反射炉、葦山城、三嶋大社、江川邸、など
- ・ 模型
 - 「小田原城」→文化祭展示
- ・ 部誌
 - 4月 春部誌を執筆・製本
 - 10月 夏部誌を執筆・製本 →文化祭で配付
- ・ 読書会
 - 3学期 黒田基樹『戦国北条五代』（星海社、2019年）
 - 1学期 小田原城総合管理事務所編『戦国大名北条氏の歴史』（吉川弘文館、2019年）

クイズ研究同好会（29名）

- ・ 2/14 第15回エコノミクス甲子園全国大会 全国ベスト4
(坂本優樹ら 2名)
- ・ 7/23 第4回ニュース・博識甲子園予選 敗退
(坂本優樹・青塚悠真・亀田哲平 3名)
- ・ 8/17 SOLAクイズ王決定戦2021 敗退
(田中元・本原歩 2名)
- ・ 8/18 SLOthefirst 2R敗退
(本原歩・程祉曄 2名)
- ・ 10/10 第42回打越祭浅野VS栄光クイズ王決定戦 優勝
(坂本優樹・亀田哲平・田中元 3名)
- ・ 10/10 第42回打越祭AsanoTheBestアミューズメント部門 2位
(部員一同)
- ・ 11/23 KQA開成例会20211R 敗退
(坂本優樹・新谷優太・青塚悠真・亀田哲平・澤井駿・田中元 6名)
- ・ 1/5 KQA船橋例会20211R 敗退
(澤井駿 1名)

数学同好会（14名）

- ・ 特にありません。